

FMCを介したSnort 2からSnort 3へのアップグレード

内容

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[設定](#)

[Snortバージョンのアップグレード](#)

[方式1](#)

[方式2](#)

[侵入ルールのアップグレード](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

[関連情報](#)

はじめに

このドキュメントでは、Firepower Manager Center(FMC)でSnort 2およびSnort 3バージョンからアップグレードする方法について説明します。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Firepower Threat Defense(Ftd)
- Firepower Management Center
- Snort

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

- FMC 7.0
- FTD 7.0

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな(デフォルト)設定で作業を開始していま

す。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

背景説明

Snort 3機能は、Firepower Device Manager(FDM)およびCisco Defense Orchestrator(CDO)用の6.7リリースと、Firepower Management Center(FMC)用の7.0リリースで追加されました。

Snort 3.0は、次の課題に対処するために設計されました。

1. メモリとCPUの使用量を削減します。
2. HTTPインスペクションの有効性を向上させる。
3. 迅速な設定のロードとSnortの再起動
4. プログラマビリティの向上による機能追加の迅速化

設定

Snortバージョンのアップグレード

方式 1

1. Firepower Management Centerにログインします。



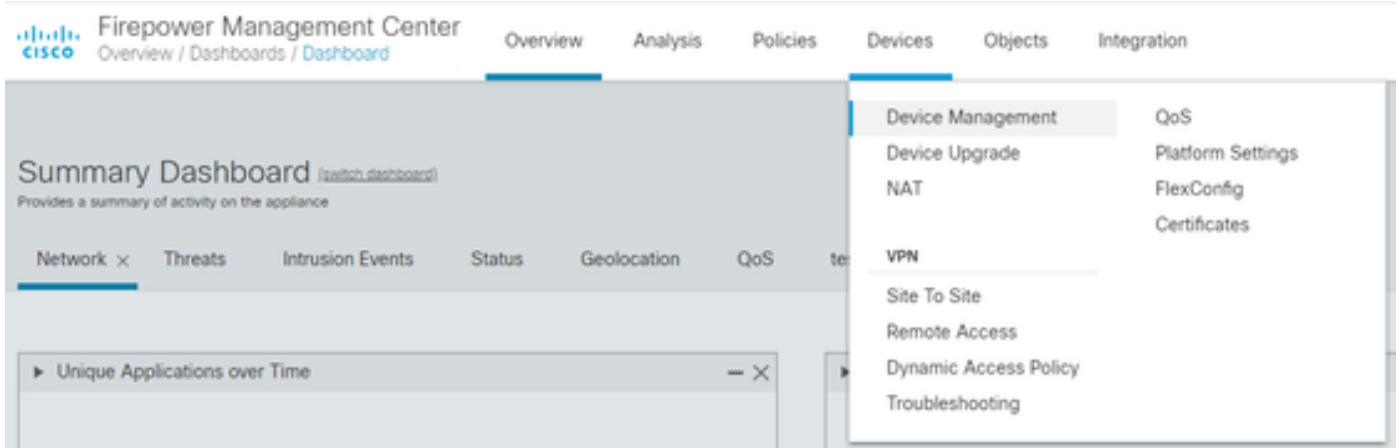
Firepower Management Center

Username

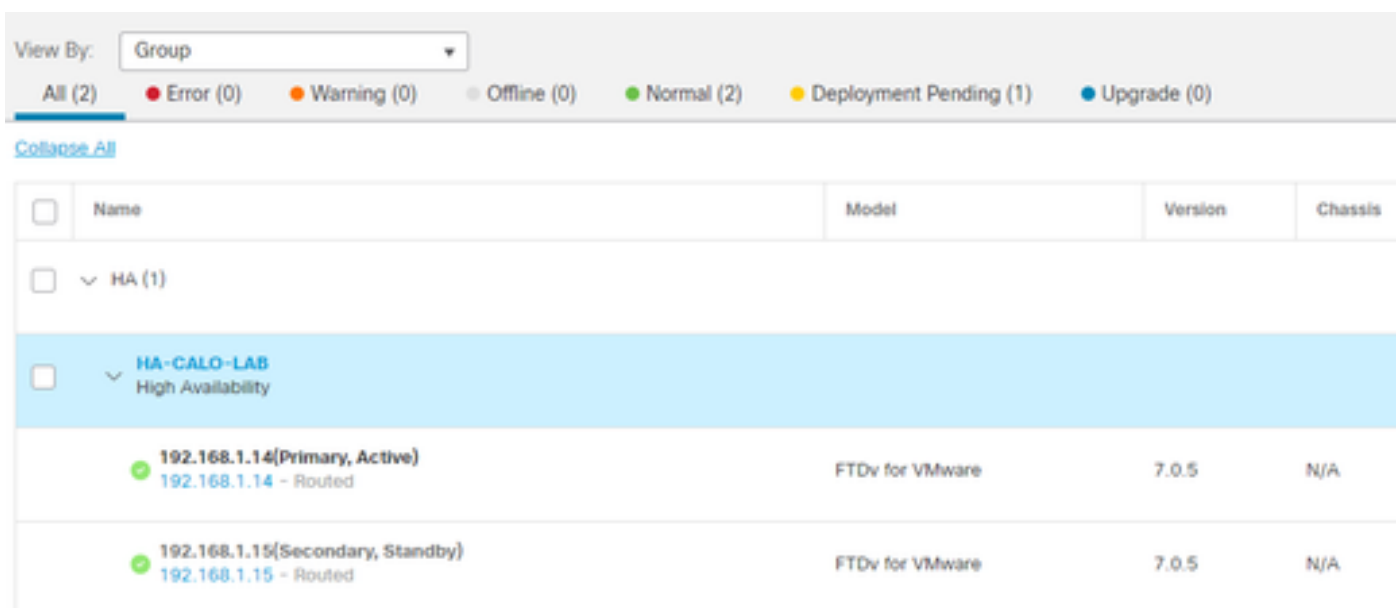
Password

Log In

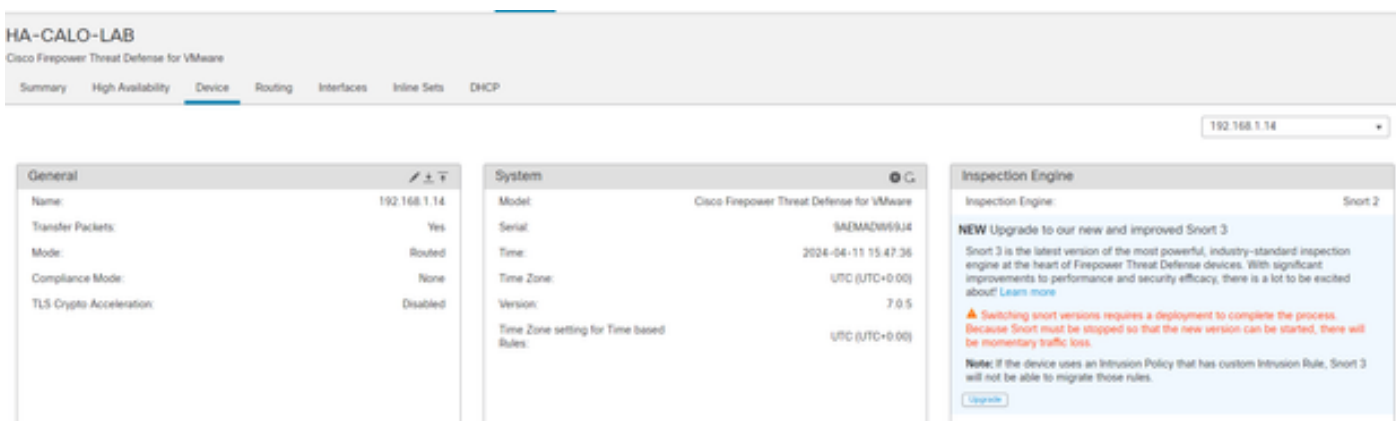
2. Deviceタブで、Devices > Device Managerの順に選択します。



3. Snortのバージョンを変更するデバイスを選択します。



4. Deviceタブをクリックし、Inspection EngineセクションでUpgradeボタンをクリックします。



5. 選択内容を確認します。

Enable Snort 3

Are you sure you want to enable Snort 3?

No

Yes

方式 2

1. Firepower Management Centerにログインします。



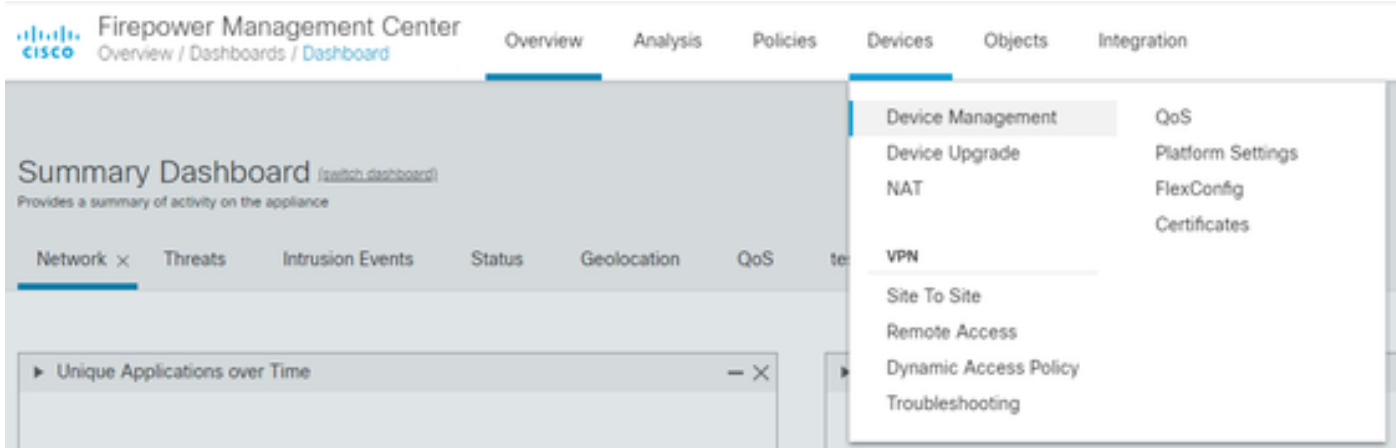
Firepower Management Center

Username

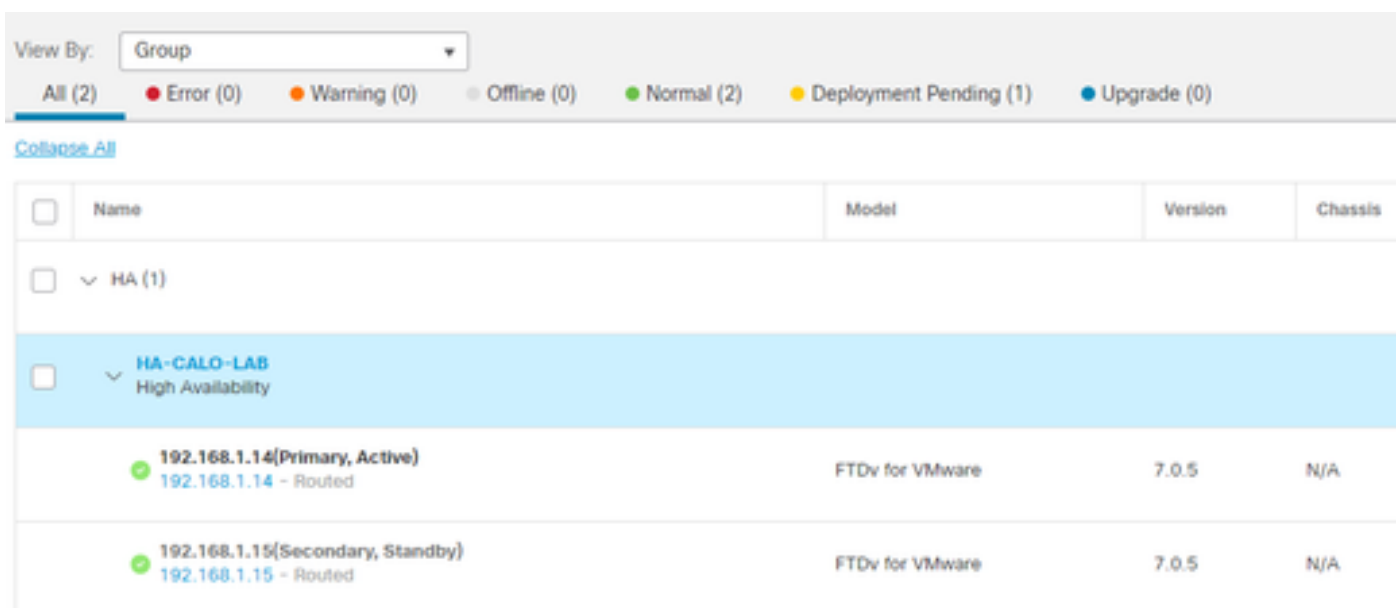
Password

Log In

2. Deviceタブで、Devices > Device Managerの順に選択します。



3. Snortのバージョンを変更するデバイスを選択します。



4. Select Actionボタンをクリックして、Upgrade to Snort 3を選択します。

View By: Group

All (1) ● Error (0) ● Warning (0) ● Offline (1) ● Normal (0)

[Collapse All](#) 1 Device Selected Select Action

| <input type="checkbox"/> | Name |
|-------------------------------------|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> | Ungrouped (1) |
| <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> FTD 1 Snort 3 10.31.124.226 - Routed |

Edit Advanced Settings
Upgrade to Snort 3
Upgrade Firepower Software
Edit Deployment Settings

侵入ルールのアップグレード

さらに、Snort 2のルールをSnort 3のルールに変換する必要があります。

1. メニューからObjects > Intrusion Rulesを選択します。

Overview Analysis Policies Devices **Objects** AMP Intelligence

Object Management
Intrusion Rules

description, or Base Policy

2. メニューからSnort 2 All Rulesタブ> Group Rules By > Local Rulesの順に選択します。

Snort 2 All Rules

Snort 3 All Rules

< Intrusion Policy

Group Rules By

✓ Category

Local Rules

Microsoft Vulnerabilities

Microsoft Worms

Platform Specific

Priority

SANS Top 20 (version 5.0)

SANS Top 20 (version 6.01)

3. Snort 3 All Rulesタブをクリックして、All Rulesが選択されていることを確認します。

Snort 2 All Rules

Snort 3 All Rules

< Intrusion Policy

67 items

Search Rule Group

All Rules

4. [Task]ドロップダウンメニューで、[Convert and import]を選択します。

Tasks



-----Snort 3-----

Upload

-----Snort 2-----

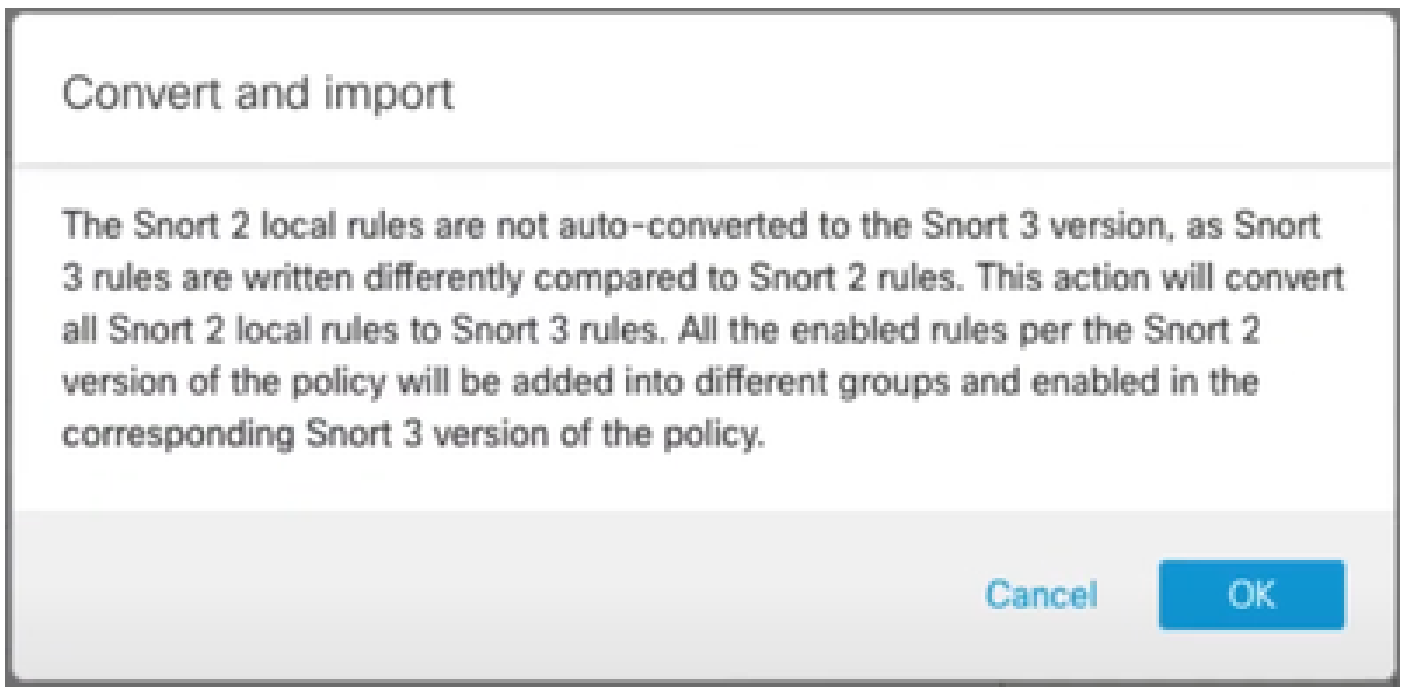
Convert and import



Convert and download

"

5. 警告メッセージに対してOKをクリックします。



確認

「インスペクションエンジン」セクションには、Snortの現在のバージョンがSnort 3であると表示されます。



次のメッセージが表示されると、ルールの変換が成功しました。



最後に、ローカルルールグループに「すべてのSnort 2変換済みグローバル」セクションがあります。このセクションには、Snort 2からSnort 3へのすべての変換済みルールが含まれています。



トラブルシューティング

移行が失敗またはクラッシュした場合は、Snort 2にロールバックして再試行します。

関連情報

- [Snort 2からSnort 3への移行方法](#)
- [Cisco Secure - Snort 3デバイスアップグレード \(外部YouTubeビデオ\)](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。